



2024年8月22日

各 位

会社名 株式会社 CINC
代表者名 代表取締役社長 石松 友典
(コード番号：東証グロース 4378)
問合せ先 取締役経営管理本部長 雨越 仁
(TEL：03-6822-3601)

生成 AI を活用した M&A 仲介の社内システム 「CAMM DB」開発に関するお知らせ

当社は、2023年11月より事業を開始した M&A 仲介事業において、生成 AI を活用した社内システム「CAMM DB (キャムディビー)」を開発いたしました。

詳細につきましては、添付のプレスリリースをご参照ください。

以 上

生成 AI を活用した M&A 仲介マッチングシステム 「CAMM DB」を開発

株式会社 CINC（東京都港区代表取締役社長 石松友典、以下 CINC）は、生成 AI や自然言語処理を用いて、M&A 仲介における迅速かつ最適なマッチングを行うための社内システム「CAMM DB（キャムディービー）（※1）」を開発しました。現在の CAMM DB では、買い手となる企業の M&A 実績に関する約二万件のデータを自動で収集・分析できます。取得が難しいとされる未上場企業の情報を含めた膨大な買い手ニーズを参照できるため、売り手の選択肢を増やし、より精度高くマッチングすることができます。今後は、買い手だけでなく売り手企業のデータベースの構築、売り手と買い手を自動でマッチングするなどの機能拡張を目指します。



▼「CAMM DB」の概要

CAMM DB とは、生成 AI によって M&A のニーズに関するデータベースを構築し、最適なマッチングを図るシステムです。

CAMM DB は、生成 AI や自然言語処理を用いて、従来は取得が難しいとされる未上場企業の M&A 実績に関するデータの収集・成型を実現します。また、検索拡張生成技術(RAG)を用いることでデータベースの精度を高めています。

これらの情報とプロアドバイザーの知見を掛け合わせることで、売り手企業にマッチする買い手企業を判断することができます。

今後も CINC はテクノロジーとマーケティングの知見をもとに、顧客の利益の最大化に尽力してまいります。

(※1)「CAMM DB (キャムディービー)」とは「CINC AI M&A Matching DataBase」という意味からつくられたシステムの名称です。

■ 株式会社 CINC について

「マーケティングソリューションで日本を代表する会社を創る」をビジョンに掲げ、ビッグデータの活用を強みとした Web マーケティングのツール開発からマーケティングコンサルティングを行っています。また、2023 年 11 月より、マーケティングとテクノロジーの知見を活用した M&A 仲介事業も展開しています。

<会社概要>

会社名：株式会社 CINC (シンク) (東証グロース 証券コード：4378)

代表者：代表取締役社長 石松友典

設立：2014 年 4 月

本社：東京都港区虎ノ門一丁目 21-19 東急虎ノ門ビル 6F

事業内容：

- (1) ソリューション事業
- (2) アナリティクス事業
- (3) M&A 仲介事業

会社ホームページ：<https://www.cinc-j.co.jp>

採用情報：<https://www.cinc-j.co.jp/recruit/>

運営メディア「Marketing Native」：<https://marketingnative.jp/>